

メディカル・デバイス・コリドー推進計画2.1【概要版】



YAMANASHI

趣 旨

本県機械電子産業の技術力等を活用し、医療機器関連産業を本県の基幹産業となるよう、県内企業の支援等を図る

計画期間

2023（令和5）年度～2026（令和8）年度

目 標

医療機器関連産業参入企業数 146社 → 220社

構想の目指す姿

【産業分野における新たな目指す姿】 ◇ 全県ファウンドリー化（製造受注の拠点形成） ◇ 医療・健康データの産業化

※ファウンドリー：半導体産業において、半導体メーカー等からの委託を受けて製造を行う生産専門の企業

施 策

以下の4つの柱により展開

1 | 支援体制の確立

医療機器関連分野の専門総合支援窓口「メディカル・デバイス・コリドー推進センター」をやまなし産業支援機構に設置、専門人材である「コーディネーター」による伴走支援を実施。より付加価値の高い医療機器製造の受注を担う全県ファウンドリーの拠点として受注機会の拡大と、中小企業の成長を支援。

2 | 企業支援策の充実・強化

医療機器の部材供給・開発・製造受注支援を通じた参入企業の更なる成長促進を中心に、
①高度化 ②裾野拡大 ③海外展開 による3つの新機軸を通じてコリドー構想実現の加速化を図る。

コア 部材供給・研究開発・製造受注支援



- ✓ 部材供給・研究開発支援の強化
- ✓ 医療機器製造受注拠点の形成

軸① 高度化

医療・ヘルスケア×デジタル・データ



- ✓ 医療機器等実証フィールド形成
- ✓ 医療データの活用

軸② 裾野拡大

機能性表示食品、医薬部外品等



- ✓ 健康寿命トップクラスの強みを活かした関連製品の展開等

軸③ 海外部材供給戦略

グローバルサプライチェーン拡大



- ✓ 海外メーカーとのマッチング促進
- ✓ 海外展開伴走支援の実施

3 | 連携の促進

静岡県との特区による取組
医療機関・市町村との連携強化



- ✓ 「ふじのくに先端医療総合特区」を核とした静岡県との共同の取組
- ✓ 多様な医療ニーズの収集や機器の開発に向けた、県内外の医療機関との連携強化
- ✓ ヘルスケア分野での市町村との連携

4 | 人材の確保・育成、情報発信

産業人材養成講座の開設
国内外向け情報発信の充実強化



- ✓ 山梨大学医療機器産業技術人材養成講座を通じた、リカレント教育の充実
- ✓ マッチング促進を目的とした、国内外のステークホルダー向け情報発信の充実・強化